

◆輸血の血液には致死量の放射線が滅菌のために照射されているのです。

★2012年にアメリカの国立衛生研究所が、マイクロバイオム（人体の細菌叢）を研究するヒト・マイクロバイオム・プロジェクトを行いました。人間の遺伝子を全て解明したことにより、培養したり顕微鏡で見つけなくても、身体から取ってきた組織に人間以外の微生物の遺伝子がどのくらいあるのか検査ができるようになりました。遺伝子レベルで人体中の微生物を調べられるようになったのです。

そうしたらなんと！1万種類も見つかったのです。それと驚くべき結果として、全ての人はあらゆる病気を起こす病原体を、健康体の人も全て保持しているということでした。

発病していなくても、ウイルス性肝炎や結核などあらゆるウイルスや病原菌を全ての人類は元々保持していたのです。つまり、**全ての人が全ての病気になる病原体を既に体内に持っている**ことが判明したのです。これにより、今までのうつるうつらないという感染の概念が完全に崩れてしまったのです。

◆心臓は、一般的に血液を送り出すポンプというイメージですがけれども、ポンプだけではなくて、渦流れを発生させる装置でもあるのです。

◆感染している炎症性の組織の所にいる免疫細胞たちは、炎症反応に応答する I L-17（インタロイキン17）というサイトカインをいっぱい出しています。

T h 17細胞が出している炎症性サイトカインの I L-17は、**自己免疫疾患**にも関連しています。**自閉症**などもそうです。

重金属、寄生虫、カビ、細菌、低酸素、慢性炎症といった**関連因子**によっても T h 17細胞が誘導されます。

慢性炎症からさらに**発ガンに至る**という機構も分かっています。

私たちが扱っている歯の周りの炎症、慢性的な辺縁性歯周炎の所にも T h 17細胞が集まっています。I l -17が根尖病変の部位にも関与しているということです。

最近の免疫の研究によって。歯の感染や炎症が**自己免疫疾患を引き起こす**ことが明らかになってきました。